

各位

2026年4月1日
Spiber株式会社

新生「Spiber」発足および新体制に関するお知らせ

当社（以下「新生 Spiber」といいます。）は、2007年設立の山形県鶴岡市に本社を置くバイオベンチャーであり、持続可能なウェルビーイング、そして環境課題解決への貢献に向け、革新的なソリューションの創造に取り組んでいる Spiber 株式会社（以下「旧 Spiber」といいます。）の一部の例外（US 事業など）を除くすべての事業の譲渡を受け、新生「Spiber」として本日、新たな経営体制のもとで始動いたしました。

本件発足に向けては、旧株主様、取引先様等の関係当事者の皆様より、持続可能な未来に向けた革新的なソリューションを絶やしてはならないという多大なるご支援をいただきました。また、新生 Spiber の発展にご共感いただき、共同研究開発の継続等引き続きのご支援をいただくことになっております。

新生 Spiber は、旧 Spiber が築き上げた技術的卓越性、量産インフラ、およびブランドアセットを高度に統合したエコシステムを正しく継承し、これを人類の未来を支える「社会の公器」として発展させてまいります。

1. 新経営体制の構築と役割の分離

新生 Spiber の始動にあたり、経営の透明性を高め、意思決定の迅速化と厳格なリスク管理を両立させる新たなガバナンス体制を構築いたしました。

経営・統治の刷新

代表取締役 CEO 川名 麻耶が、事業戦略および全社的なガバナンス構築の全責任を担い、事業の早期収益化を主導いたします。

技術開発の継続と加速

旧 Spiber の創業者である関山 和秀、菅原 潤一の両名は経営の一線を退き、独自の技術知見を最大限に活用した「技術的課題の即時解決」および「製品化プロセスの最適化」に注力いたします。これにより、研究開発の連続性を担保しつつ、社会実装に向けた技術的なボトルネックを迅速に解消する体制を構築いたしました。

2. 代表取締役 CEO 川名 麻耶のコメント

Spiber がこれまで積み上げてきた構造タンパク質技術は、地球規模の課題を解決する極めて稀有な存在です。私はその価値を誰よりも信じ、以下の戦略的方針をもって、社会実装を加速させてまいります。

第一に、『市場最適化を起点とした事業設計』です。独創的な研究開発の成果を、市場のニーズから逆算した最適な製品ポートフォリオへと再構築します。全工程においてブランディングを指針とし、クライアント企業の事業成長を牽引するビジネス集団へと進化します。

第二に、『真のウェルビーイングの追求』です。これまでの『持続可能性』の追求に加え、ライフスタイル、ビューティー、食品、ヘルスケアなどのプロダクトを通じた多面的な価値の提供により、人々のウェルビーイングに貢献するような付加価値の提供を目指します。

第三に、『経済的自立による事業継続性の担保』です。利益なき持続可能性は存在しません。徹底した規律とスピード感をもって収益基盤を確立し、適正な利益創出を通じて、社会への貢献と社員への還元を両立させてまいります。

現場の研究者・技術者が守り抜いてきた誇りある研究開発成果を、世界が指名買いするデファクトスタンダードへと押し上げるために、この役割を引き受けました。

鶴岡が生んだこの希望の火を絶やすことなく、Spiber という『大器』を、必ずや世界に誇れる完成形へと導いてまいります。

3. 戦略パートナーからのコメント

新生 Spiber の発足、心よりお祝い申し上げます。歴史的な転換点に共に立ち会えることを誇りに思います。当社は Spiber 社と共に、次世代素材「Brewed Protein™」を使用した新たな毛髪素材の共同開発に取り組んでまいりました。人毛でも化繊毛でもない、新たな選択肢となる新毛髪を作り出し、サステナブルな未来へ向けて挑戦を続けます。今後も強力なパートナーシップを継続し、共に新たな価値を世界へ届けてまいります。

株式会社アデランス
代表取締役 社長 グループ CEO 鈴木 洋昌

新生 Spiber の正式な発足の日にあたり、川名 CEO 率いる新しい体制の下で、貴社がこれまで築いてこられた世界初の技術が大きく花開き、バイオ JAPAN のシンボルとしてグローバルに展開されることを期待しております。

天野エンザイム株式会社
代表取締役社長 天野 源之

新たな体制でのスパイバー社の船出にお祝い申し上げると同時に楽しみにしております。弊社は 14 年前より色々な開発に取り組ませていただき、世界に変革を興す素材としてブリュードプロテインの可能性に引き続き大いに期待しております。今後は今まで以上に社員一同、本プロジェクトの開発に注力し必ずや素材革命により、よりよい社会に貢献できるよう共に頑張ってまいりましょう！

株式会社カジグループ
代表取締役社長 梶 政隆

Spiber 株式会社の新たな門出に際し、心より祝意を表します。新生「Spiber」への移行は、画期的な構造タンパク質技術の社会実装のための、前向きな進化であると確信しております。弊社は新体制においても、130 年以上の歴史で培った多角的な経営資源・無形資産を、Spiber の革新的な技術力と掛け合わせることで、共に新たな価値を創造するパートナーとして貢献していく所存です。

兼松株式会社
代表取締役社長 宮部 佳也

新生 Spiber の発足、心よりお祝い申し上げます。当社は Spiber 社と共に、社会課題の解決に向け、塗料における「Brewed Protein™」の適用を進めサステナブルな未来を目指し挑戦をしてきました。新たな経営体制により早期の社会実装を確信しています。当社は今後も強力なパートナーシップを継続し、共に新たな価値を創造し、世界へ届けてまいります。

関西ペイント株式会社
代表取締役社長 毛利 訓士

新生 Spiber の発足を心より歓迎いたします。本研究所の学生であった関山さん、菅原さんらの情熱と基礎研究から産声を上げた技術が、いよいよ「本格的な量産と社会実装」という新たなフェーズへ力強く進むことを大変誇りに思います。これまでの飽くなき研究開発によって培われた世界トップレベルの「構造タンパク質設計・量産力」に、川名さん率いる新体制の強力な事業化・マーケティングの知見が掛け合わされることで、大学発のサイエンスが地球規模の課題を解決する真のロールモデルになると確信しています。我々も引き続き、鶴岡の地から共に次世代のバイオコミュニティを牽引するパートナーとして、果敢な挑戦を全力で応援してまいります。

慶應義塾大学先端生命科学研究所
所長 荒川 和晴

新生 Spiber の設立を心よりお喜び申し上げます。卓越した技術力と開発力を原動力に、世界を舞台として挑戦を続けられる貴社のさらなる飛躍を心より期待しております。KISCO は化学品専門商社として、新規事業開発や原料供給を通じ、貴社の持続的な成功に貢献してまいります。

KISCO 株式会社
代表取締役社長 岸本 剛一

新生 Spiber の発足を心より歓迎いたします。
同社がこれまで培ってきた世界的な技術力と、新たな経営体制による「早期の社会実装」に向けた力強い歩みに深く共感しております。
当社は今後も、次世代素材の自動車分野での社会実装化に向けて、共同開発関係を継続し、新会社のさらなる飛躍と持続可能な社会の実現を共に目指してまいります。

小島プレス工業株式会社
取締役社長 小島 栄二

このたびの新生 Spiber の発足にあたり、心よりお祝い申し上げます。当社はこれまで次世代素材「Brewed Protein™」の共同開発を通じて、繊維産業の大きな課題であるサステナビリティに向けた挑戦を進めてまいりました。Spiber 社が培ってきた構造たんぱく質の設計・開発力が今回の新体制によってさらに力強い推進力を得て、革新的な素材の社会実装に向けて一段と加速し、より多くの人々に感動を届けられるようになると確信しています。当社はこれからも、Spiber 社との揺るぎないパートナーシップのもと、新しい未来を共に創り上げ、持続可能な社会の実現へ共に歩み、貢献してまいります。

小松マテール株式会社
代表取締役社長 中山 大輔

新生スパイバーの船出に添えて

本日、Spiber が新たな船出を迎えられたこと、誠におめでとうございます。私たちゴールドウインは「真実はみえないところにある」というものづくりの哲学を大切に、2015 年に Spiber と出会ってから人と自然の可能性をひろげ、豊かな社会の実現のために共に走り続けて来ました。見えない細部にこだわるからこそが地球と子供の未来を明るく楽しく美しいものに出ると信じているからです。夢のようなこと、多くの人が不可能と思うことに挑む意識とより良い未来を構想する心、探求することを決して止めてはなりません。儂い人の一生に燃え尽きるような生きる意志と力を信じて、人類の新たな選択肢を全力で開拓し続けましょう。

株式会社ゴールドウイン
代表取締役社長 CEO 渡辺 貴生

Spiber の新たな門出に、心よりエールを送ります。貴社の持つ先進技術と、持続可能な未来を切り拓く大きな可能性に、「創造の力で未来に幸せを」という理念を掲げる私たちシマセイキは強い期待を寄せています。共創のパートナーとして互いの強みを活かしながら、ともに未来を創っていただけることを願うとともに、貴社の今後ますますの飛躍と社会への貢献を心より祈念いたします。

株式会社島精機製作所
代表取締役社長 島 三博

スパイバーとの取り組みはこれからの日本の繊維産業の価値を高め、そして世界が抱える大きな社会課題を変えるものです。私たちが掲げる「素材で世界を変える」という大きな使命を実現するために、これまで以上に連携を強めていきます。この素材は私たちの未来を変える大きな可能性を秘めています。

長谷虎紡績株式会社
代表取締役社長 長谷 享治

新生 Spiber 社の誕生に大きな期待を寄せています。このたびの事業再生を経て、貴社が培ってこられた最先端の技術に、新たな事業推進力と市場創出の知見が融合することで、画期的なバイオ素材の社会実装が一気に加速していくものと確信しております。当社も引き続き革新的な建設資材に向けた共同研究を通じて、新会社のさらなる飛躍と持続可能な社会の実現を共に目指してまいります。

三井住友建設株式会社
代表取締役社長 柴田 敏雄